

Career Design

群馬キャリアデザイン支援講座 (キャリア教育支援編)

青少年の キャリア教育支援

～ 今、大人たちに何ができるか ～

キャリアデザインの視点から、青少年のキャリア教育の現状と課題、家庭・地域・学校における支援の実際や先進的な事例を学び、今、私たちは何をなすべきかを考えます。

キャリアデザイン...自分のキャリア(生き方・働き方)は自分でデザインし、個人・地域人そして職業人としての自分を高めること

日時 1月20日・27日 2月10日 (土) 13:30～15:30

会場 群馬県生涯学習センター

対象 県民一般・教育関係者・保護者・学生等

受講料 無料 * 3日間の講座内容等は裏面を参照 *

申込方法 電話・ファックスまたはメールで、参加希望日 氏名 在住市町村名
電話番号 年齢(年代) 職業を 1月16日(火)までにご連絡ください。
* ご提供いただいた個人情報は、本講座に関する連絡と個人を特定しない統計資料のみに利用いたします。
申込先 〒371-0801 前橋市文京町2-20-22
群馬県生涯学習センター「キャリアデザイン支援講座」係
TEL 027-224-5700 FAX 027-221-5000 Eメール college@manabi.pref.gunma.jp

群馬キャリアデザイン支援講座（キャリア教育支援編）

学習内容及び講師等

	日時・場所	学習内容及び講師
1	1月20日(土) 13:30～15:30 受付13:00～ 視聴覚室	講義『全国のキャリア教育支援の動向 ～親子と地域でキャリア支援学習を～』 講師：財団法人全日本社会教育連合会 月刊誌「社会教育」編集長 近藤 真司
2	1月27日(土) 13:30～15:30 受付13:00～ 第1研修室	講義『社会に出て必要とされる基礎力 ～キャリアデザインの視点から考えるキャリア教育支援～』 講師：リクルートワークス研究所客員研究員 畑谷 圭子
3	2月10日(土) 13:30～15:30 受付13:00～ 第1研修室	リレートーク『本県のキャリア教育支援の動向』 講師：群馬県教育委員会義務教育課指導主事 星野 孝 講師：群馬県立前橋高等学校教諭 岩田 悦夫 講師・コーディネーター：群馬大学工学部教授 甲本 忠史

講師等紹介

近藤 真司 大学卒業後、(株)「ランナーズ」入社。雑誌「ランナーズ」「トライアスロンジャパン」「ハワイマガジン」などの編集に携わる。1991年より(財)全日本社会教育連合会・月刊誌「社会教育」の編集に携わり、1996年から編集長。主な著書に「親子と地域でキャリア学習支援のための実践マニュアル」2005年、「企業と連携した、社会教育施設における青年等の勤労・職業意識を高めるためのプログラム開発に関する調査研究について」2005年等。

畑谷 圭子 1986年(株)リクルート入社。「ガテン」「とらばーゆ」などの就職情報誌の商品企画マネージャーを担当。2000年からリクルートワークス研究所にて雇用関連データ・情報収集業務に携わり、2005年5月から客員研究員。立教大学キャリアセンターで週に一度キャリアカウンセラーも務めながら、高校生や大学生向けの講演やセミナーにも取り組んでいる。主な著書に「30代未婚男」2006年、他に「仕事のための12の基礎力」2004年、「キャリアデザイン入門 基礎力編」2006年等の執筆にもかかわる。GCDF-Japanキャリアカウンセラー。

県内小・中学校での取組(星野 孝) 小・中学校では、「キャリア発達にかかわる諸能力」の視点から各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等の指導について見つめ直し、キャリア教育に取り組み始めている。中学校では、勤労観や職業観に直接結び付く職場調べや職場見学、職場体験等の学習を中核に据えて3年間を見通した段階的、計画的な取組を進めている。また、今年度は県内5地域で、文部科学省から「キャリア・スタート・ウィーク(中学生の5日間の職場体験)」の指定を受け、職場体験の充実について研究を進めている。

群馬県立前橋高等学校での取組(岩田 悦夫) 平成15年度から「総合的な学習の時間」の学校テーマを『知のフロンティア・・・新しい学びの創造』、各学年ごとのテーマを「現代社会を見つめる」「自己を見つめる」「将来を見つめる」とし、生徒は、自己の興味・関心・進路希望等に応じた問題や課題を自ら設定し、その解決を図り論文にまとめていく主体的な活動に取り組んでいる。今年度『進学校における「総合的な学習の時間」の授業実践』が、第3回21世紀ぐんま教育賞あすなる賞(教職員の部)最優秀賞を受賞。

群馬大学での取組(甲本 忠史) 群馬大学の学生が、一人の人間として社会を見つめ、社会で「生活」し「働く」ということの意味を根本から考え、現在及び将来の自分の可能性を発見するための基礎的な知識や考え方を身につけることを目的として、総合科目「働くことと学ぶこと」を今年度全学部1年生に開講。また、多くの人のお陰で生かさせていただいていることへの感謝、社会へ巣立ってからの報恩を考えることにも主眼をおいて取り組んでいる。